

## 16. 柔道競技

1. 日 時 令和7年11月22日(土)開会式14:00 開会式終了後試合開始
2. 会 場 沖縄県立那覇西高等学校柔道場
3. 参加資格 実施要項に定めるほか次による。
  - (1) 参加者の段位は講道館段位による。
  - (2) 監督・選手は令和7年度の全日本柔道連盟に登録している者(必須)
4. 競技規定及び試合方法
  - (1) 一般男子の市郡対抗戦とする。
  - (2) 競技はトーナメント方式。
  - (3) 試合審判規定は国際柔道連盟試合審判規定による
    - ① 試合時間は、4分間。
    - ② 勝者数、内容が同数の場合は、代表戦を1回行い勝敗を決する。
    - ③ 勝敗の決定基準は「一本」「技有」「有効」「僅差」とする。  
「僅差」とは、双方の技による評価(技有)がない、または同等の場合、  
「指導」差が2以上あった場合に「指導」が少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。  
1差であれば「引き分け」とする。代表戦においては旗判定を行い勝敗を決する。  
※代表戦は引き分けた者同士を再試合させる。  
※引き分け者が複数いる場合は審判のくじ抽選により、対戦を決める。
5. チーム編成
  - (1) 編成は監督1名、選手5名、補欠3名とする。
  - (2) 配列は大将(体重無差別)・副将(90kg超)・中堅(73kgを超え90kg以下)・次鋒(66kgを超え73kg以下)・先鋒(66kg以下)の順とする。
  - (3) 補欠の体重は制限しないが、補欠の起用は次によることとする。
    - ① 66kg以下は先鋒および大将の箇所に起用できる。
    - ② 66kgを超え73kg以下は次鋒及び大将の箇所に起用できる。
    - ③ 73kgを超え90kg以下は中堅及び大将の箇所に起用できる。
    - ④ 90kg超は副将及び大将の箇所に起用できる。
6. 注意事項
  - (1) 選手は所属市郡に居住する選手または本籍地出身で構成する。
  - (2) 県外在住の選手登録については、大学生のみ
  - (3) 体重測定は試合当日、13:00～13:30の間会場で実施する。
  - (4) ゼッケンは必ず着装すること。
7. 申込締切 令和7年10月16日(火)沖縄県スポーツ協会必着
8. 監督会議 審判・監督会議は試合当日13:30より会場で実施する。
9. 変更届け 監督及び選手の変更は、抽選会当日までとし、それ以降は原則として認めない。
10. 連盟連絡先 〒902-0077 那覇市長田2-5-31-101 携帯:070-5691-9594 事務局長 伊志嶺朝広
11. その他 各チームともスポーツ傷害保険への加入をお願いします。主催者は応急処置を除き一切の責任を負わない。